

# 川上公民館だより



【2020年5月号】隔月発行

【休館日：年末年始 / ご利用時間：公民館8時30分～22時・図書室9時～20時】



## 令和2年度の公民館講座について



新型コロナウイルス感染症による感染拡大の影響を鑑み、市内公民館で開催される公民館講座の募集及び開催を延期します。

それに伴い、例年5月に全戸配布している講座案内の配布を見送ります。

市民の皆様の健康、安全を第一に考えていますので、状況次第では下半期からの開催、または中止となる可能性があります。今後の方向性については、随時市ホームページ等でお知らせします。

## 川上公民館図書室の年間貸出冊数は…



平成31年4月から令和2年3月までの本・雑誌の年間貸出冊数は以下のとおりでした。（※団体貸出や学校配本を除く個人貸出の冊数です。）



一般書	2, 237冊
郷土資料	101冊
参考図書	2冊
児童書・絵本	2, 440冊
雑誌	65冊
合計	4, 845冊

年間利用者数は1, 791人（延べ人数）でした。

現在は休館中ですが運営再開したら、ぜひご来館いただき、ステキな本と出会ってください。

昔の図書室の  
活動をご紹介！

昭和36年頃の川上村公民館には、図書部、体育部、文化部が設置されていました。図書部は、図書の回覧・巡回文庫等の貸出し、村報の編集発行等に取り組み、読書サークルの育成等も行われていました。巡回での本の貸出し等、当時のニーズに合った活動が行われていたようです。（参考資料：川上村例規集）



# 新刊図書 (一部紹介)

現在、窓口での予約やリクエストの受付を中止しています。図書室が運営再開次第、承ります。



## 涙をなくした君に 藤野恵美/著 新潮社

両親から愛された記憶のないカウンセラーの澄子は夫と息子と一見平穏な生活を送っている。しかし、夫に遠慮し、息子には時に怒りをぶつけてしまう…。その姿は嫌悪していた父親そのもの。幼少期に蓄積された負の記憶は連鎖してしまうのか？親子の愛憎を抉る長編小説。



## <レンタルなんもしない人>というサービスをはじめます。 レンタルなんもしない人/著 河出書房新社

「何もしない人が生きていたっていいんじゃない？」から始まった前代未聞の人材派遣。謝罪の見守り、喫茶店で一緒にクリームソーダを飲んで欲しい等、ユニークかつ切実な依頼の数々を通して新しい生き方を探る、驚きに満ちた思索の書。



## 国立天文台教授が教える ブラックホールってすごいやつ 本間希樹/著 扶桑社

世界で初めてブラックホールの撮影に成功した国立天文学教授が、摩訶不思議な<宇宙の謎>をユーモラスに解説！話題になった巨大ブラックホールの写真も収録。ブラックホールや宇宙の神秘も身近に感じられる一冊です。



## しょうがっこうがだいすき うい/作 えがしらみちこ/絵 Gakken

小学校2年生のせんぱいから、これから小学生になるみんなへ。小学校生活がもっともっと大好きになるための16のアドバイスをういさんが自分で書き上げました。入学前後の親子が楽しく学べる絵本。

### 【一般書】

- 「雲を紡ぐ」  
伊吹有喜/著 文藝春秋
- 「清明 隠蔽捜査 8」  
今野敏/著 新潮社
- 「終の盟約」  
楡周平/著 集英社
- 「流浪の月」  
凧良ゆう/著 東京創元社
- 「欺(だま)す衆生」  
月村了衛/著 新潮社
- 「黒武御神火御殿」  
宮部みゆき/著 毎日新聞出版
- 「老人初心者の覚悟」  
阿川佐和子/著 中央公論新社
- 「まいにち暦生活」  
高月美樹/監修 ナツメ社
- 「花粉症は1日で治る！」  
小柳津広志/著 自由国民社



### 【児童書・絵本】

- 「ウソつきないきもの図鑑」  
来栖美憂/著 青春出版社
- 「あらいぐまのせんたくもの」  
大久保雨咲/作 童心社
- 「たまごがあるよ」  
風木一人/作 KADOKAWA
- 「もしものせかい」  
ヨシタケシンスケ/著 赤ちゃんとママ社
- 「ばあちゃんのおなか」  
かさいまり/文 好学社
- 「おしくら・まんじゅう」  
かがくいひろし/作 ブロンズ新社
- 「あなたがおおきくなるひまで」  
ケイト・バンクス/文 岩崎書店
- 「いろがみえるのはどうして？」  
キャサリン・バー/作 小学館
- 「ラブレターをもらったら」  
アニカ・アルダムイ・デニス/文  
BL出版

